

2024 年 10 月 1 日  
日本銀行山形事務所

## 今回山形短観における主な判断、事業計画の動き (2024 年 9 月調査)

### 1. 業況判断

9 月調査では、製造業は悪化したものの、非製造業が大幅に改善したため、全産業では 4 と前回調査から 6 ポイント改善した。前回調査では改善、水準は 5 を予測していた。

製造業 . . . 鉄鋼・非鉄金属・金属製品などが悪化したため、全体では ▲12 と前回調査から 1 ポイント悪化した。前回調査では、水準は▲4 を予測していた。

非製造業 . . . 建設、卸・小売、情報通信などが改善したため、全体では 20 と前回調査から 14 ポイント改善した。前回調査では、水準は 13 を予測していた。

先行き(2024 年 12 月予測)は、製造業は改善する一方、非製造業は悪化し、全産業では 4 と同水準を予測。

### 2. 売上・収益計画

#### (1) 売上高

2024 年度(計画)は、製造業は前年度比 6.9%の増収、非製造業は同 1.2%の増収となり、全産業では同 4.2%の増収計画。

前回調査との比較では、製造業は上方修正(修正率 0.8%)、非製造業は下方修正(同▲0.3%)され、全産業では 0.3%の上方修正となった。

#### (2) 経常利益

2024 年度(計画)は、製造業は前年度比▲11.4%の減益、非製造業は同 38.7%の増益となり、全産業では同▲0.4%の減益計画。

前回調査との比較では、製造業が下方修正(修正率▲4.3%)、非製造業が上方修正(同 5.2%)となり、全産業では▲1.6%の下方修正となった。

### 3. 設備投資額（含む土地投資額）

2024年度（計画）は、製造業は前年度比21.4%の増加、非製造業は同1.5%の増加となり、全産業では同14.6%の増加計画。

前回調査との比較では、製造業が下方修正（修正率▲3.4%）、非製造業が上方修正（同0.1%）となり、全産業では▲2.4%の下方修正となった。

### 4. 雇用

雇用人員判断・・・ 製造業、非製造業ともに「不足」超幅が縮小したため、全産業の「不足」超幅は▲39と前回調査から「不足」超幅が縮小した。先行き（2024年12月予測）は、「不足」超幅の拡大を予測。

以 上